

Crucial®クライアントSSDファームウェアアップデートの手順

概要

このガイドは、パソコン環境（以下本文書ではホストシステムという）に取り付けられたCrucial®クライアントSSDでファームウェアアップデートを実行するための手順を示すものです。2種類のアップデート方法を難易度の低い順に紹介します。

方法1: Crucial® Storage Executiveソフトウェアを介したオンラインアップデート（推奨）

Storage Executiveを動作させるとファームウェア更新機能がアップデートの有無をオンラインで確認し、アップデートがあれば通知が届きます。ファームウェア変更リストを参照して、Storage Executiveユーザーインターフェース内でアップデートの実行を選択してください。

方法2: Crucialが提供するISOイメージファイルを使用してのアップデート

Crucialが配布している起動用ISOイメージファイルを使用すると、ホストコンピューターにStorage Executiveをインストールしなくてもアップデートを実行できます。この方法を使う場合は、Crucialが配布しているISOイメージファイルをCD-RやUSBフラッシュドライブなどブータブルメディアにロードする必要があります。このブータブルなメディアを使ってシステムを起動し、アップデートを実行してください。

いずれの方法でも、アップデートの最終ステップはホストコンピューター上のセキュリティが確保されたブート環境内で実行され、ダウンロード前およびダウンロード実行中に、ホストコンピューターがアップデートの適用性と整合性を再確認します。また、ホストシステム内の該当するSSDすべてがアップデートの対象となります。

安定した電源を使用し、ファームウェアをアップデートする前に任意の方法でシステム全体のバックアップを実行することを強くお勧めします。アップデートの中断が原因でドライブが損失または破損することはきわめてまれですが、アップデートはお客様ご自身の責任において実行してください。

方法1: Crucial® Storage Executiveソフトウェアを介したオンラインアップデート（推奨）

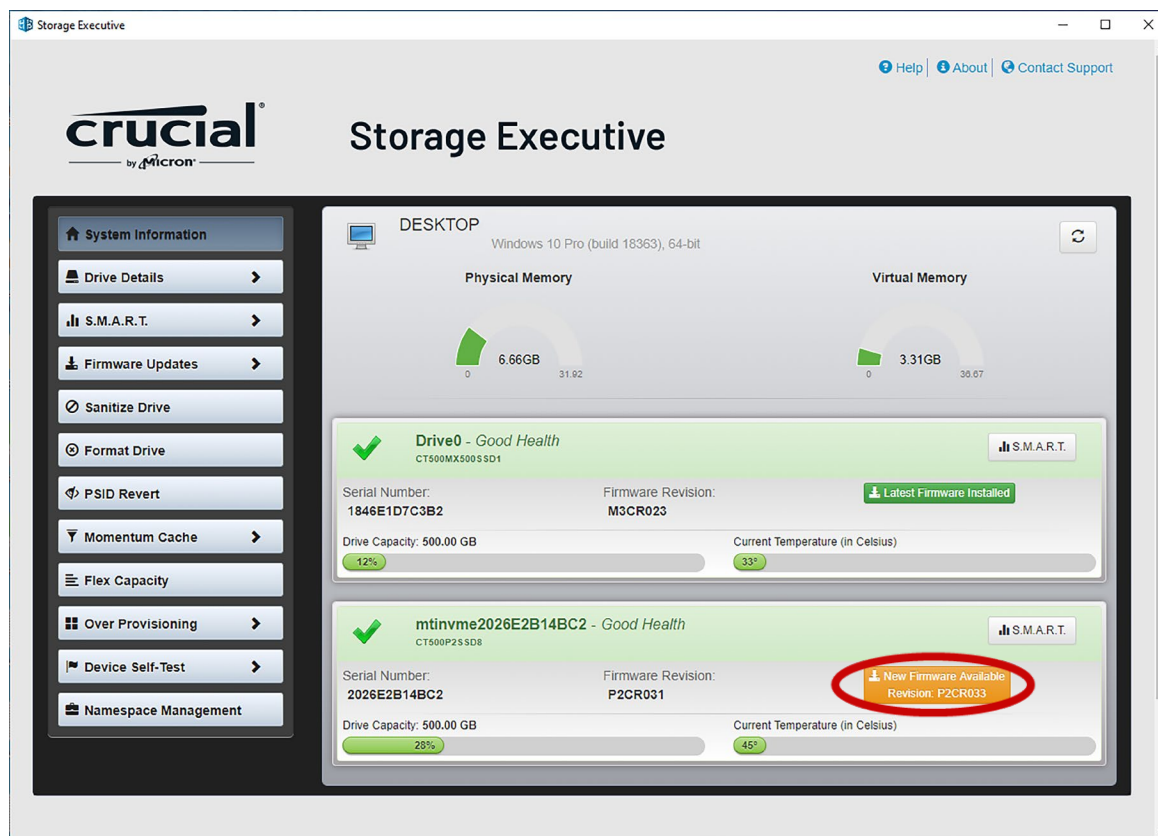
この方法では、ご使用のコンピューターにCrucial Storage Executiveをインストールする必要があります。Storage Executiveの詳しい情報、ソフトウェアのユーザーズガイド、ダウンロードリンクについては、こちらをご確認ください。<http://www.crucial.com/usa/en/support-storage-executive>

また、システムがインターネットに接続されていて、Storage ExecutiveがCrucialサーバーに接続できようになっている必要があります。ホストシステムがネットワークプロキシを介してインターネットに接続されている場合、インターネットアクセスは確保されていても、Storage ExecutiveがCrucialサーバーに接続できないことがあります。

手順1: Storage Executiveを起動する

- Windows® 7またはそれ以前のバージョンでは、[スタート]メニューを開いて[すべてのプログラム]、[Storage Executive]の順にクリックし、[Storage Executive Client]をクリックします。
- Windows 8では、Windowsロゴキーを押しながらSキーを押すと、検索バーが表示されます。検索バーに「Storage Executive Client」と入力して、[Crucial Storage Executive]アプリをクリックします。
- Windows 10では、Windowsロゴキーを押しながらSキーを押すと、検索バーが表示されます。検索バーに「Storage Executive」と入力して、[Crucial Storage Executive]アプリをクリックします。

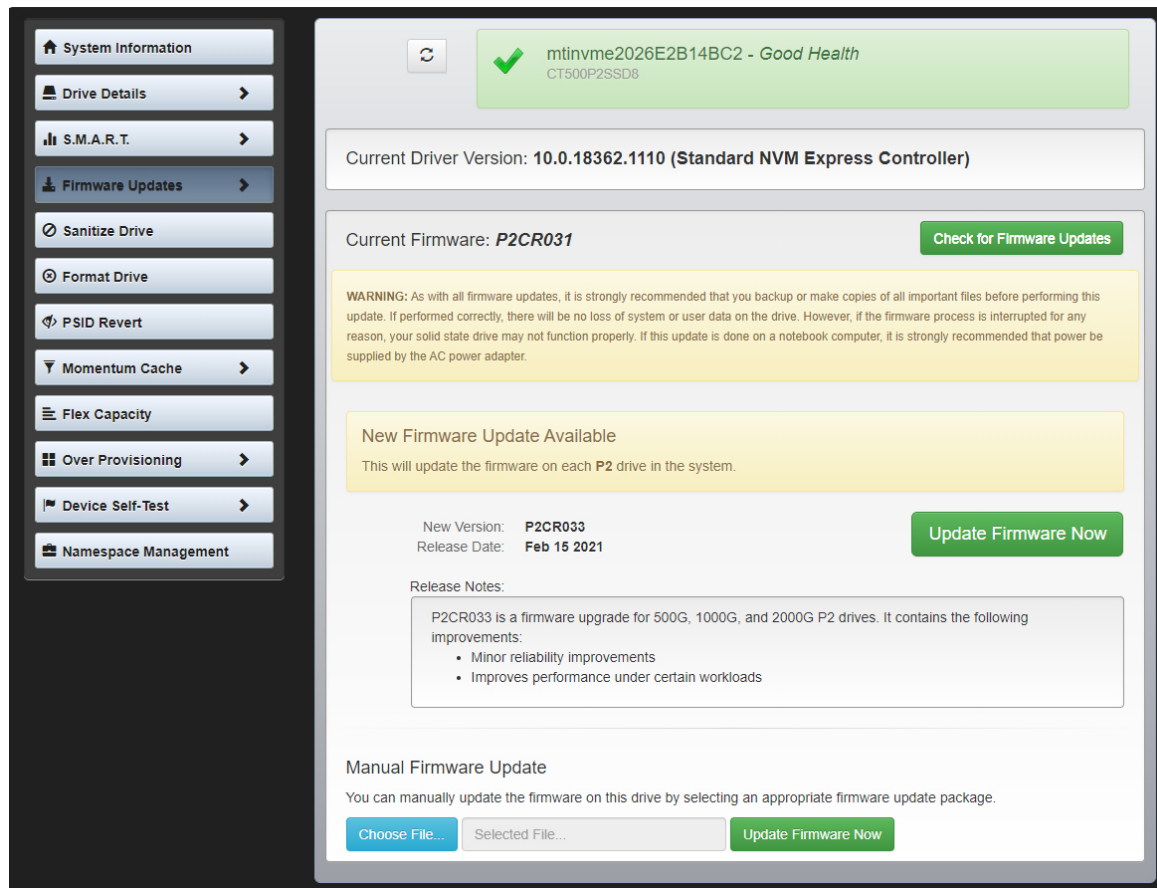
Storage Executiveを起動すると、[System Information (システム情報)]画面が表示されます。画面内に表示されるドライブの状態を示すボックスで、ホストシステム内の各Crucial SSDにファームウェアアップデートがあるかどうかわかります。アップデートがある場合は、以下のような表示になります。



手順2: アップデートを選択して実行する

該当するドライブのオレンジ色の更新ボタンをクリックするか、画面左の[Firmware Updates (ファームウェアの更新)]ボタンをクリックしてアップデートするドライブを選択すると実行できます。

実行が開始されると、以下の例に示されているようにアップデートに関する情報が画面に表示されます。



The screenshot displays the 'Firmware Updates' section of the Storage Executive software. On the left is a navigation menu with options like System Information, Drive Details, S.M.A.R.T., Firmware Updates, Sanitize Drive, Format Drive, PSID Revert, Momentum Cache, Flex Capacity, Over Provisioning, Device Self-Test, and Namespace Management. The main panel shows the drive 'mtinvm2026E2B14BC2 - Good Health' with a refresh button. It indicates the current driver version is 10.0.18362.1110. Below this, it shows the current firmware is P2CR031 and provides a 'Check for Firmware Updates' button. A warning message states that a backup is recommended before updating. A yellow box announces a 'New Firmware Update Available' (P2CR033) and includes a 'Update Firmware Now' button. The release notes for P2CR033 are listed below. At the bottom, there is a 'Manual Firmware Update' section with a 'Choose File...' button and another 'Update Firmware Now' button.

手順3: アップデートを実行する

ファームウェアアップデートを実行する前に注意すべき点がいくつかあります。

- アップデートを実行する前に、ファイルを保存し、他のプログラムを閉じてください。
- アップデートはホストシステムのすべての互換ドライブで実行されます。
- アップデート実行中にシステムがStorage Executive環境で再起動します。
- アップデートが完了するとシステムは自動的に通常の動作環境で再起動します。

画面に、ファームウェアのバージョン情報、リリース日、リリースノートが表示されます。内容を確認した後に、[Update Firmware Now (ファームウェア更新をクリック)]をクリックします。

方法2: Crucialが提供するISOイメージファイルを使用してのアップデート

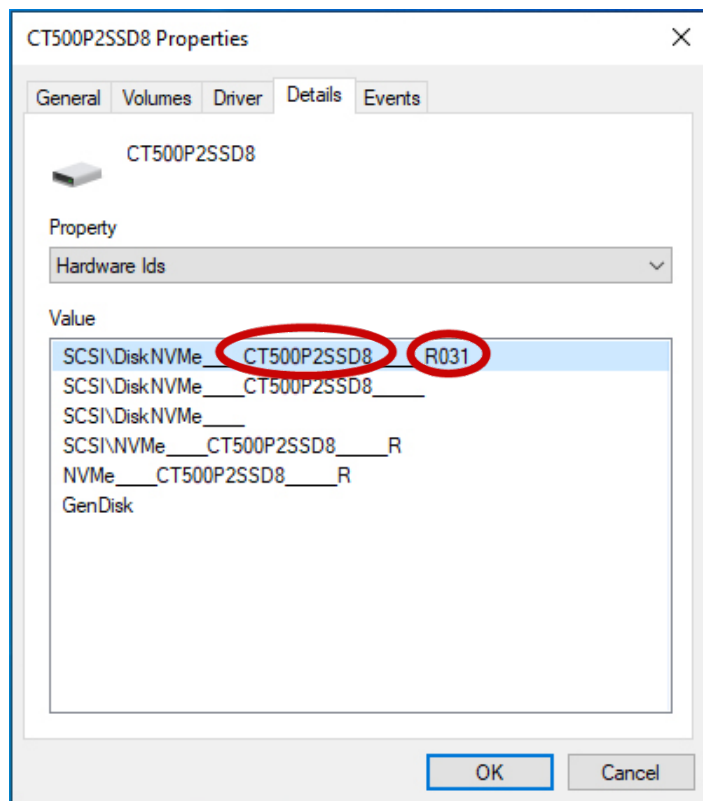
こちらの方法では、Storage Executiveのインストールや、ホストシステムのインターネット接続は必要ありません。ただしStorage Executiveを使う場合よりも手順が複雑で、ユーザーエラーが発生しやすくなります。該当するアップデートの判別、アップデート環境の起動、アップデートが正常に完了したかの確認といったプロセスが、Storage Executive無しではより複雑になるためです。

手順1: ドライブのモデルと現在のファームウェアを特定する

お使いのオペレーティングシステムにインストールされているシステム構成ユーティリティを使えば、ほぼ特定が可能です。

Windows 7では、以下の手順で進めてください。

- [スタート]ボタンをクリックして、[コンピューター]をクリックします。
- 目的のドライブを表すディスクアイコンを右クリックして、[プロパティ]をクリックします。
- [ハードウェア]タブをクリックします。
- 「全ディスクドライブ」の一覧には、システムにある物理ドライブのすべてが含まれています。選択したドライブをハイライト表示して、[プロパティ]をクリックします。
注：一覧には複数のエントリがあり、各エントリは、システムにインストールされたドライバーによりATAデバイスまたはSCSIデバイスとして表示されます。
- [詳細]タブをクリックし、[プロパティ]ドロップダウンリストをクリックし、[ハードウェア ID]を選択します。次のような画面が表示されます。
注：ATAデバイスとして表示されているか、SCSIデバイスとして表示されているかによって、情報の形式は異なります。



- 上記画像で丸で囲まれているのが、ドライブのモデルと現在インストールされているファームウェアです。

手順2: Crucial.comから適切なISOイメージをダウンロードする

インターネットに接続されているシステムで、以下のURLにアクセスしてアップデートパッケージを検索します。<http://www.crucial.com/usa/en/support-ssd>

Crucial SSDs

			
X6 SSD Support	P5 SSD Support	P2 SSD support	X8 SSD Support
🕒 January 19, 2021	🕒 July 01, 2020	🕒 March 30, 2021	🕒 January 19, 2021
Read helpful support articles and FAQ's for our new X6 portable SSD.	P5 SSD Support and Firmware Updates	P2 SSD firmware updates	Read helpful support articles and FAQ's for our new X8 portable SSD.
Read More	Read More	Read more	Read More

« Previous **1** 2 3 4 5 6 Next »

ドライブモデルの先頭の数文字と一致するファームウェアアップデートのISOイメージを検索します。対応するパッケージが複数ヒットした場合は、現在インストールされているファームウェアのバージョンと形式が似ている最新のISOを選択してください。先の例でCrucial P2ドライブにインストールされていたのはP2CR031だったため、選択すべきなのはP2CR033用Crucial P2ファームウェアアップデートとなります。

同じ製品ラインで複数タイプのファームウェアがヒットしても、すべてが適合するとは限りません。ファームウェアバージョンは製品ごとに異なるので、そちらで判別してください。適合するファームウェアバージョンに関する情報は、Crucial.comで製品個別のファームウェアアップデートのページをご覧ください。

手順3に進む前に、正しいISOイメージがダウンロードされていることを確認してください。

手順3: ISOをロードしてブータブルメディアを作成する

この手順はCDバーナーとCD-Rを使用するか、ブータブルUSBドライブを作成して実行します。ホストシステムの接続に最も適したオプションを選択してください。

オプション1: ブータブルCDを作成する

ISOイメージはCD-RまたはCD-RWに書き込むことができます。Windowsでこれを実行するには、未使用のCD-RをCD-R対応の光学ドライブにセットして、ダウンロードしたISOファイルを右クリックし、**[ディスクイメージを書き込む]**をクリックします。正常な書き込みを実行するため、通常は最も低速の書き込み速度が推奨されます。

オプション2: ブータブルUSBドライブを作成する

1. 新たにフォーマットした空のUSBドライブを用意します。
2. USBインストーラープログラムを開きます。USBインストーラープログラムがない場合は、Universal USB Installer (www.pendrivelinux.com/universal-usb-installer-easy-as-1-2-3/で入手可能)などの無料で入手できるUSBインストーラープログラムをダウンロードします。
3. Universal USB Installerを使用する場合。
 - 手順1のドロップダウンリストで**[Try Unlisted Linux ISO]**を選択します
 - 事前にダウンロードしたファームウェアISOを選択します
 - **ドライブをフォーマット**、のオプションにチェックを入れてブータブルUSBを作成します

新しく作成したブータブルメディアを接続したままホストシステムを閉じます。

手順4: 作成したメディアで起動してアップデートを実行する

この手順では、最初にドライブのパスワードを無効化するか、ホストシステムのBIOSまたはUEFI構成ユーティリティを使用して起動順序を変更する必要があります。このISOはUEFI起動モードに適合していません。起動モードを一時的に「レガシー」モードまたは「互換」モードに設定する必要があります。ホストシステムのオーナーズマニュアルを参照して、これらの操作を実行してください。

ISOを使用して作成されたブータブルメディアからシステムを起動すると、ホストシステムにあるすべての適合ドライブでアップデートが実行されます。

アップデートの進行状況は、以下のような画面のメッセージで確認できます。

```
Micron Storage Executive
Loading ... Done.

Upgrading drive /dev/sdb [Serial No. 14210CC52AD7] from firmware MU01 to MU02
.....
Device Name   : /dev/sdb
Firmware Update on /dev/sdb Succeeded!
CMD_STATUS    : Success
STATUS_CODE    : 0
Your system will now reboot back into Windows.
-
```

手順5: ブータブルメディアを取り外して通常の動作環境で再起動する

ホストシステムがISOで再び起動してしまうを防ぐため、ブータブルメディアをホストシステムから取り出します。

再起動後、ホストシステムは通常どおり機能します。